「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名　長与町消防団チェーンソー隊設立事業

自治体名	長崎県　長与町	消防団名	長与町消防団

1　事業の目的

【目的】 激甚化する風水害への対応として、倒木等の事案に対応できるチェーンソー隊を設立し、消防団の災害対応力向上を図る。

【必要性】 倒木伐採の対応ができる団員は少数であり、団員の入れ替わりによりチェーンソーを扱うことができる団員は今後も減少していくことが見込まれており、消防団の災害対応力向上を目的としたチェーンソーを専門的に扱う部隊の設立が必要である。

2　事業内容

本事業では、チェーンソーやその他必要な資機材を購入し、各分団へ配備。チェーンソー使用特化部隊「チェーンソー隊」を設立する。チェーンソー隊隊員に対して使用方法などの訓練を実施することでチェーンソー操作技能の習熟を図る。

3　事業成果

充電式チェーンソーや安全装備品を始めとした資機材を購入し、「長与町消防団チェーンソー隊」を設立。

訓練・研修を２回実施した。初回の訓練ではチェーンソーの仕組みやチェーンソーの持ち方・姿勢について外部講師による説明を受けた後、玉切馬を用いて基本的な姿勢で実際に木を裁断し、チェーンソーを扱う上での基本の訓練を行った。２回目の訓練では、チェーンソーを扱う際に最も危険な「キックバック」について実際に起きた事例と原因について外部講師からの説明を受けた後、風水害時に道路に倒木が発生したと仮定し、曲がっている木や地面に落ちた木をどのように切っていくか考えながら木を裁断していく実践的な訓練を行った。

今年度は風水害での出動は無かった。チェーンソー隊としては今後も継続的に訓練を実施し、風水害等における倒木対応を行うことで、消防団の災害対応力及び本町の地域防災力向上に寄与することが期待される。

4　目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
打ち合わせ	回数	4回	4回	訓練・研修参加人数については、チェーンソー隊員以外の有志で参加を希望した消防団員を含む
訓練・研修実施回数	回数	2回	2回	
訓練・研修参加人数	人数（のべ）	36人	44人	

5　その他参考情報

なし